

記入例

黄色で色づけしてある箇所に漏れなくご記入、ご捺印ください。

令和〇〇年寄附分 〇〇市町村民税 〇〇道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

寄附年度を記入してください

提出年月日を記入してください

必ずご捺印をお願いします

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 長野県小谷村長 殿	整理番号		
住所 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙131	フリガナ	オタリ タロウ	
	氏名	小谷 太郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>	
	個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
電話番号	0261-82-2001	性別	男
		生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（マイナンバー）を正確に記入してください

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。
  - ・複数回お申込みの場合は、お申込みごとに申請書を作成・提出してください
  - ・寄附年月日が不明の場合は、空欄でも結構です

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇,〇〇〇円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 地方団体に対する寄附金を申告書提出する義務がないこと
  - (2) 地方団体に対する寄附金について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者
- ふるさと納税の寄付金控除を受ける目的以外に、所得税や住民税の確定申告を行

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請書提出の年の1月1日から12月31日までの間に、寄附をする市町村数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合、チェックを入れてください

令和〇〇年寄附分 〇〇市町村民税 〇〇道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙131	受付日付印
氏名	小谷 太郎	

受付団体名 長野県北安曇郡小谷村